

近畿学校保健学会通信

No.131

平成24年3月1日発行
近畿学校保健学会事務局
〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
和歌山県立医科大学医学部衛生学教室内
TEL&FAX:073-441-0646
URL:<http://kinki-sha.org/>
E-mail:kinkigakkohokengakkai@yahoo.co.jp
振替口座 00940-5-181826

目 次

第59回近畿学校保健学会 開催要項	2
学会通信の新企画について	6
研修セミナーについて	7
幹事会報告	7
第1回選考管理委員会報告	8
編集後記	8

お知らせ

研究室だよりは、各府県の幹事の先生方のご尽力によって、近畿二府四県すべてを巡ることができました。それぞれの研究室の研究内容や様々な活動をご紹介いただき誠に有難うございました。この研究室だよりの情報をもとに、大学院進学や新たな研究分野への興味を持たれた会員も多いのではないかと考えます。ところで学会通信と学会ホームページの内容をすみ分けることについて幹事会で議論がなされ、今まで学会通信に掲載されておりました研究室だよりは、ホームページに掲載されることになりました。学会のホームページには、現在6つの研究室の紹介がなされていますが、年間3度の学会通信発行に合わせて1つずつ更新してまいります。学会ホームページの内容はどしどし更新していく予定です。会員各位におかれましてもホームページの内容につきまして、ご意見を学会事務局までお寄せください。

(常任幹事 白石龍生)

第59回 近畿学校保健学会開催要項

第59回近畿学校保健学会会長 井上文夫
京都教育大学体育学科

1. 会場

京都教育大学 F棟
京都市伏見区深草藤森町 1
TEL : 075-644-8290

2. 日時

平成24年 6月23日(土) 10:00~17:00

午前...一般演題

午後...評議員会・総会

元不登校児による音楽とトーク

Jerry Beans

教育講演「学校でのアレルギー児
への配慮と対応」(仮題)

・楠 隆(滋賀県立小児保健医療
センター小児科)

シンポジウム

「特別支援を要する子どものメンタルヘルス
~学校保健の視点から~」(仮題)

シンポジスト

・小谷 裕実

(花園大学社会福祉学部教授)

・弓削マリ子

(京都府中丹東保健所所長)

・古川 恵美

(大阪LD親の会「おたふく会」)

・相澤 雅文(京都教育大学附属特別

支援教育臨床実践センター准教授)

夜 ...懇親会

3. 一般演題申込

演題発表者は、平成24年4月6日(金)ま
でに、第59回近畿学校保健学会事務局までお
申し込みください。

一般演題発表者は、共同研究者を含め正会
員であることが必要です。会員でない方は、
入会手続きを事前に行ってください。

抄録はA4サイズ1枚で、5月11日(金)

の締め切りです。

4. 第59回近畿学校保健学会賞

第59回近畿学校保健学会では学会賞を設け
ることになりました。対象者は一般演題の発
表者のうち、大学院生(学生を含む)、若手
研究者(申込時に40歳未満)に該当する方
です。該当者は演題申込用紙に 印をつけてく
ださい。皆様の演題申込をお待ちしておりま
す。

5. 参加費

正会員 1,000円(但し、平成24年度会費納
入者)、平成24年度会費未納の会員の方は、
当日、年度会費をお支払いください。年度会
費の納入がない場合は当日会員となり、参加
費は2,000円となりますのでご注意ください。

当日会員2,000円、大学院生1,000円、学生
500円

6. 懇親会

当日17時30分より生協食堂にて懇親会を開
催いたします。参加費は4,000円です。是非ご
参加ください。

7. ダウンロード

抄録様式および演題申込書はホームページ
よりダウンロードできますので、ご活用くだ
さい。

URL : <http://kinki-sha.org/>

8. 演題申込・問い合わせ先

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町 1
京都教育大学体育学科学校保健研究室内
第59回近畿学校保健学会事務局
TEL 075-644-8290 FAX 075-645-1756 (共用)
e-mail gakuho59@kyokyo-u.ac.jp

「演題発表・抄録原稿の作成要項」

学校保健学会 抄録原稿在中」と朱書きの上、お送りください。

1. 演題申込について

別紙の演題申込用紙に必要事項を記入の上、平成24年4月6日(金)までに、FAX、Eメール、郵送のいずれかでお申し込みください。

2. 抄録原稿の作成について

第59回近畿学校保健学会の抄録用原稿については、原稿用紙をお送りいたしませんので、各自下記の要項にしたがって抄録原稿を作成し、Eメールに添付または郵送でお送りください。

抄録原稿は、原則として、Microsoft Word または一太郎でご執筆ください。

A4用紙 1 ページで、上下30mm、左右25mmの余白枠を設定。書体は、明朝体またはゴシックで。

演題名は、中央に配置して、文字は12ポイントで強調文字に。

一行空けて、発表者氏名、共同研究者氏名、所属を右寄せにして、10ポイントで。発表者名の前に 印。

一行空けて、キーワードを3～5個、左寄せにして9ポイントで。改行して本文となります。

本文は10ポイントで2段に分け、1段当たり1行24字で、中央は3字空けて40行で。研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果および考察を明確に簡潔に記述。必要があれば収まる範囲で、図表を入れてください。

抄録原稿の締切りは、平成24年5月11日(金)(郵送の場合は当日消印有効)。

Eメールの場合、Microsoft Wordまたは一太郎で作成し添付ファイルにて、「抄録原稿」として送信してください。[Eメール送付先：gakuho59@kyokyo-u.ac.jp]

郵送の場合、原本とコピー2部、原本のデータが入っているフロッピー・CD又はDVDと、連絡先を記入したはがき1枚を事務局までお送りください。封筒には、「第59回近畿

3. 発表のお知らせについて

抄録原稿を頂いた後、Eメールの場合はEメールで、郵送の場合ははがきでお知らせいたします。

4. 発表についての留意事項

発表は、1演題につき、発表時間8分、質疑応答時間4分を予定しています。

学会当日は、パワーポイント用のプロジェクター、Windowsコンピューターを準備いたします。パワーポイントを使用される場合は、USB フラッシュメモリーをお持ちください。なお、Office 2003 もしくは 2007 対応のものをお願いいたします。

資料配布される場合は50部ご用意ください。

不明な点がございましたら、下記の連絡先にお問い合わせください。

= 連絡先 =

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1
京都教育大学体育学科学校保健研究室内
第59回近畿学校保健学会事務局
TEL 075-644-8290 FAX 075-645-1756 (共用)
e-mail gakuho59@kyokyo-u.ac.jp

一般演題発表者は共同研究者を含め正会員であることが必要です。会員でない方は、年会費3,000円を下記郵便振替口座にお振込みください。

加入者名 : 近畿学校保健学会
加入者番号 : 00940 - 5 - 181826
〒641 - 8509 和歌山市紀三井寺811-1
和歌山県立医科大学医学部衛生学教室内
近畿学校保健学会事務局
TEL&FAX 073-441-0646

抄録の書き方～原稿見本～

上余白30mm

演題名(12ポイント, 中央, 強調文字)

発表者氏名, 共同研究者氏名, 所属(10ポイント, 右寄せ)

【記入例】 京都太郎¹⁾, 伏見華子²⁾

¹⁾京都教育大学体育学科 ²⁾京都府立医科大学小児科

左余白25mm

右余白25mm

キーワード(3～5個, 9ポイント, 左寄せ)

本文

【目的】

【方法】

【結果】

【考察】

- ・原稿はA4用紙1ページで上下余白30mm, 左右余白25mmをとって下さい
- ・書体は明朝体またはゴシック
- ・演題名は中央に配置して, 文字は12ポイント, 強調文字
- ・1行空けて発表者氏名, 共同研究者氏名, 所属を右寄せにして10ポイント。発表者氏名の前に 印
- ・1行空けてキーワードを3～5個, 左寄せにして9ポイント
- ・改行して本文
本文は10ポイントで2段組, 1段あたり1行24字, 中央は3文字空けて40行で, 目的, 方法, 結果, 考察を簡潔にまとめてお書きください。必要があれば収まる範囲で図表を入れてください。
- ・原稿はパソコンで作成し, Eメール添付または郵送にてお送りください。
- ・抄録原稿締切り: 平成24年5月11日(金)

* 様式については, 下記学会ホームページの「第59回近畿学校保健学会のご案内」からダウンロードできます。 URL: <http://www.kinki-sha.org/next/index.html>

下余白30mm

第59回 近畿学校保健学会演題申込用紙

(1 題 1 葉に記入してください。下記の注意を守ってください。)

演題名
発表者氏名，共同研究者名氏名，所属（連名のときは発表者名の前に 印，新入会員には*印）
連絡先住所 〒 氏名 TEL&FAX Eメールアドレス
発表要旨（100字程度）

第59回近畿学校保健学会賞に該当します（ ）
【該当する場合は（ ）内に をつけてください】

注意事項

1. 演題締切り：平成24年4月6日（金）（必着）
 2. 申込用紙送付先：
FAX 075-645-1756
Eメール gakuho59@kyokyo-u.ac.jp
郵送 〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1 京都教育大学体育学科学校保健研究室内
第59回近畿学校保健学会事務局
 3. 申込用紙の不足の時はコピーして使用してください。
 4. 記載事項の訂正はできませんのでご了承ください。
 5. 発表内容は学校保健に関するもので、具体的な資料に基づいた研究発表を期待します。
 6. 学会賞に該当する方は、ご記入ください。
 7. その他については、開催要項をご覧ください。
 8. 抄録原稿は、作成要項にしたがい各自作成の上、
Eメール送信か、原稿とフロッピー・CD・DVDを郵送してください。
抄録原稿の締切りは、平成24年5月11日（金）（郵送の場合は当日消印有効）
- * 様式については、下記学会ホームページの「第59回近畿学校保健学会のご案内」からもダウンロードできます。 URL : <http://www.kinki-sha.org/next/index.html>

事務局使用欄
受付番号
抄録原稿受付日 月 日
発表時間：6月23日 午前 時 分から 時 分まで（ 会場）

「学会通信」の新企画のお知らせ、ならびに、質問の募集

【新企画のお知らせ】

新年度から学会通信の新企画として、「学校保健分野における研究の進め方：ここが聞いてみたかったところ」の連載を開始することになりました。

この企画は、学会員の研究（実践研究を含む）への理解を促し、研究方法の学習への動機付けを図り、さらに、研究への取り組み、学会等での発表を促すことを目的としています。

内容としては、研究計画を立てる、データを収集する、データを分析する（その1：調査研究）、データを分析する（その2：実践研究）、研究を発表する、研究を論文にまとめる、の6回シリーズです。毎号掲載することを予定していますが、紙面の都合で次号に掲載を伸ばし、次号で2回分掲載することもありますので、ご了承ください。

具体的内容として、執筆者の指導経験等から、成功談、失敗談、ありがちなミスなどを紹介し、そして、それに対するコメントやアドバイス、一言メモ等を掲載する予定です。

さらに、わかりやすい専門書等を挙げ、自己研修あるいは学会での研修に関連づけるようにする予定です。

【質問の募集】

新企画は、学会員の普段の身近な事象が研究テーマとなり、学会での発表を促すために、できるだけ皆さんとの双方向での企画にしたいと考え、学会員の皆様から、研究に関する質問を募集することになりました。いただいた質問に対して、執筆者に答えをいただく予定です。なお、紙面の都合上掲載できないものもありますので、ご了承ください。

6回のシリーズの内容（表）を参照していただき、皆様からのご質問をお待ちしています。どんなことでも構いませんので、お送りください。質問はFaxあるいはEmailでお願いします。お名前、連絡先をご記入のうえ、わからないところ、困っているところ、悩んでいるところを

執筆者に分かりやすいようにお書きいただきますようお願いいたします。

お送り先は、西岡伸紀常任幹事（下記連絡先）にお願いします。

Fax：0795-44-2178

Email：nobnishi@hyogo-u.ac.jp

締め切りは特にありませんが、できるだけ今回の内容に即したものをお願いします。

なお、研究計画を立てるにつきましては、4月13日（金）にさせていただきます。

（常任幹事 西岡伸紀、森岡郁晴）

表 具体的内容

研究計画を立てる
<ul style="list-style-type: none"> ・課題の設定，明確化 ・関連する研究の資料の収集 ・収集した資料の分析，整理 ・研究計画の作成 ・倫理的配慮
データを収集する
<ul style="list-style-type: none"> ・データ収集の準備 ・質問紙調査の特性 ・実践研究の特性
データを分析する
<ul style="list-style-type: none"> ・自由記述の処理 ・統計的な分析方法 ・分析に活用できるソフト ・表，図での表現の仕方
研究を発表する
<ul style="list-style-type: none"> ・発表内容のまとめ方（抄録作成） ・発表用パワーポイントの作成 ・質疑応答に向けて
研究を論文にまとめる
<ul style="list-style-type: none"> ・論文のまとめ方（執筆の要領） ・投稿時の注意（投稿規程） ・査読のシステムと査読結果への対応

研修セミナーについて

学会新企画として、現職の養護教諭の先生方を対象に研修セミナーを開催することになりました。この研修セミナーは、学会活動を活性化の一助として会員の皆様の研究活動に役立つ情報を提供することを目的としています。第1回目は、今年の夏期休暇中に、大阪教育大学天王寺キャンパスで開催する予定です。参加費用は実費（印刷費、講師への謝金、会場費）が必要です。第1回研修セミナーの日程、テーマは、京都における年次学会時に会員の皆様にお知らせします。

（常任幹事 白石龍生）

平成23年度第2回近畿学校保健学会 幹事会議事録

日時：平成23年10月16日（日曜日）

14：00～15：00

場所：大阪教育大学 天王寺キャンパス中央館
315号室

出席：（幹事長）宮下

（常任幹事）白石，西岡，森岡

（幹事）井上，八木，大川，小山，北口，
後和，森川，吉岡，川畑，永井，中村，
春木，辻井，武田，藤原（第59回京都
大会事務局長），福元（幹事長補佐）

（計20名，敬称略・順不同）

議事

1. 第58回近畿学校保健学会（報告）について
学会長であった森岡常任幹事より、学会が
成功裏に終了した旨報告があった。

なお、演題数は33であった。

2. 近畿学校保健学会通信（No.130）の発行に
ついて

白石常任幹事より概要説明がなされた。

1) 研究室だより

学会通信とHPの住み分けを図る。適切
な時期に紙媒体よりHPに移して継続す
る予定。

2) 新企画

学会員に利便を図るため、例えば統計学
講座などを開催して、会員の資質向上に
資する企画を行う。内容は会員からも広

く募集する。実際の交渉、運営などは常
任幹事に一任する。

3) その他

八木幹事より、地区別の会員把握のため、
一般会員名簿（所属を含む）をHPで公
表する案が提示された。公表のタイミン
グも含め（例えば選挙権名簿確定後な
ど）、今後の検討課題とすることになっ
た。

3. 学会活動の活性化について

西岡常任幹事より説明がなされた。

1) パンフレット等を活用して、入会の勧
誘を行う。

2) 研修会を企画する。なお、研修会の場
所については、白石常任幹事より大阪
教育大学天王寺キャンパスを提供する
旨、申し出があった。

4. 第59回近畿学校保健学会について

井上年次学会長より概要説明がなされた。

平成24年6月23日（土曜日）、京都教育大
学にて開催。学会賞授与、総会と評議委員
会同時開催のスタイルも継続する方針。午
後のシンポジウムは一般にも公開する。

5. 次期選挙について

来年は次期役員選挙にあたる。選挙向け
たスケジュールは以下のとおり。

選挙管理委員会について

幹事会で選挙管理委員が推薦され、選挙管
理委員会が立ち上がった。

選挙管理委員：八木（京都）、大川（大阪）、

西岡（兵庫）、辻井（奈良）、武田（和歌山）
なお、滋賀に関しては、2人の幹事ともに
欠席だったため、後日早急に確定する。
（大矢幹事が推挙された。）

幹事会后、第1回選挙管理委員会が開催され
た。

近畿学校保健学会通信（No.130）にて、12
月までに会費納入を促す文章を早急に掲載
し、会費未納の場合は選挙権を失うことを
警告する。

今後、選挙管理委員会は4回開催する。

6. その他

次回幹事会日程については、平成24年2月
12日または19日で幹事の都合を聞いて決定
する。

なお、平成24年度の初回幹事会は、京都での
学会総会約1か月前を予定（5月連休明け）
する。

第1回目 選挙管理委員会報告

幹事会より推薦された、欠席の滋賀を除く5
名の選挙管理委員、八木（京都）、大川（大阪）、
西岡（兵庫）、辻井（奈良）、武田（和歌山）よ
り、武田幹事が選挙管理委員長に推挙され、本
人より了承が得られた。

今後の選挙管理委員会の予定は以下のとおり
第2回 平成24年1月20日（金曜）16時頃よ
り和歌山県立医大にて開催する。

選挙権・被選挙権の有権者を確定し、投票用
紙発送手続きを取る。

なお、予め地区の代表幹事に会費未納者の情
報を伝えておく。

第3回 平成24年2月頃

評議員の開票を行う。

第4回 平成24年3月頃

年度内に結果を確定させる。新年度より完全
な新体制の下での学会運営を行う。

編集後記

今年は記録的な大雪で、会員の中にも被害にあわれた方もいらっしゃると思います。お見舞い申し上げます。またインフルエンザが大流行し、患者は年少者を中心に170万人を超えたようです（2月4日読売新聞）。会員が勤務する学校においても学級閉鎖、学校閉鎖になったところも多いと思います。このような状況の中、予防への関心が高まっていますが、ワクチンでは発症を完全に防げないことを理解した上で、手洗いやうがいなどの基本を守ることが大切だと思います。本号には6月に開催される第59回近畿学校保健学会の案内が載っています。今年度も年次学会賞がありますので、大学院生、若手研究者の皆さんは奮って演題をお申し込みください。会員の皆様、健康で新年度を迎え、京都でお会いしたいと思います。

（常任幹事 森岡郁晴）